



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
市議団ニュース

ご相談は
お気軽に
市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

市予算案

「子ども手当」財源は
全額を マニフェスト
のとおりに 国費で

政府原案で成立なら市の基金から繰り入れ

北茨城市は新年度の予算案で、「子ども手当」の財源のうち地方負担とされる分も全額国費で計上する方針を明らかにしました。これは県内では本市のみで、予算額などは別表のとおりです。

現在、子ども手当に関する法案が国会で審議されています。この法案では、自公政権時代の「児童手当」の部分については、従来同様に国・県・

市町村で負担するとされておられ、地方の一部負担を強要する中味になっています。しかし、一昨年の民主党のマニフェストでは、2年目からは全額

国費でまかなうと公約しており、野党や首長の一部からも「公約違反である」との批判を浴びています。同法案が成立するかどうかは微妙な情勢で、日本共産党は「子ども手当



「TPP交渉参加断固反対！」のノボリ
(磯原町木皿のAコープ前)

「子ども手当法案」から

0～3才未満	2万円
3才～高校卒	1万3千円
予算総額	10億4万円
うち市負担	約1億円

従来の児童手当

0～3才未満	1万円
3才～小学卒	5千円

(子の数や所得で変動)

てについては、増額ではなく、認可保育所増設や高校無償化の拡大、就学援助の充実など、総合的な子育て支援に回すべきであり、年少扶養控除廃止によって負担増になる世帯がないようにすべきである」として同法案に反対するとしています。

市は「子ども手当の財源はマニフェストどおり全額国費で計上して予算

市は「子ども手当の財源はマニフェストどおり全額国費で計上して予算

議会だより
編集委員会
行政視察

読みやすく双方向性の
紙面づくりをめざす

市議会の「議会だより」編集委員会では、2月17、18日に行政視察として福島県広野町と宮城県美里町を訪ねました。参加した鈴木やす子議員の報告です。

福島県広野町は、町村議会だよりコンクールで最優秀賞の実績があり、美里町も入賞を続けています。

両町とも、議会活動をしっかり伝える内容や見やすいレイアウトなど、編集方針が明確で、住民が手に取って見たいくなる



ひなあかり

北茨城「ひなあかり」(2月7～12日)。
第4回の今年は参加店も10ヶ所と増えました。

表紙、読んでみたくなる誌面をめざしています。できるだけ行政用語は使わないこと、適切な写真を配置し、見出しも抽象的な言葉はさけるといった基本を議員みずから実践しています。

さらに、議会広報誌に住民参加のページをつくり、住民に原稿依頼をしたり、クイズを掲載し応募を促すなどしています。そういうなかで、応募ハガキに誌面への感想や、時には困りごとの相談もあったりと、住民と議会・行政との窓口の役割も果たしています。特に美里町では、

定例3月議会の主な日程

- 3月4日(金) 議会初日
- 3月10日(木) 一般質問
- 3月11日(金) 行革特別委員会
- 3月14日(月) 産業建設委員会
- 3月15日(火) 文教厚生委員会
- 3月16日(水) 総務委員会
- 3月18日(金) 最終日